



そんなり通信

VOL.53

地域活動支援センターMネット 広報誌 H25年11月号

実施主体：特定非営利活動法人Mネット

場所：菊川市赤土 1660-1 TEL 0537-73-1020 FAX 0537-73-1034

一昨年の東北の地震以来などの自然現象の大きさ天災の怖さは再確認させられたところ
です。昨今台風が日本に接近して色々警戒しましたが、台風が来る前には雷注意報が沢山
出されていたことに驚きました。その中で意外と注目されていない“雷”について今回は
触れてみたいと思います。

そもそも雷とは・・・『電位差が発生した雲又は大地等に発生する光と音を伴う放電現象』
との事です（いま一つ解った気がしないのは私だけでしょうか??）。雷が発生しやすい時
期として夏は北関東（栃木・群馬・埼玉・茨城）で、冬は雪の多い新潟・山形・秋田の東
北の日本海沿岸が多いようです。

落雷がありつい発生地点までの距離を知るための正式な計算式は次の通りです。

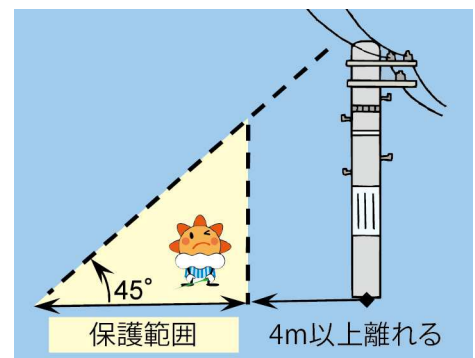
P （距離・km） $=0,34 \times S$ （秒数）・・・音の秒速は340mなんですね！

雷から身を守るには・・・

落雷は、雷雲の位置次第で海面・平野・山岳など場所は関係なく、高い所に落ちると言
われます。グランド・ゴルフ場・屋外プール・堤防や砂浜・海上など周りが開けた場所に
いる人、または山頂・建物の屋根など高い所にいる人に落ちやすくなります。

では安全な場所は、あるのでしょうか。鉄筋コンクリート・自動車・列車の内部は比較的
安全だそうで、木造建築の内部も基本的に安全ですが全ての電気製品、天井、壁から1m
離れる更に安全です。

よくゴルフ場で大きな木の下に避難した人が、落雷に
あったというニュースを耳にします。高い木の下はとて
も危険な場所で、最低でも木の全ての幹・枝・葉から2
m以上離れ、姿勢を低くし持ち物は体より高く突き出さ
ないのが良いとされます。また近くに安全な空間がない
場合は、右の図の所が安全です。雷が落ちやすい場所に
いるときは、雷の活動が終わり20分以上経過してから
安全な空間に移動しましょう。雷一口でなく二口メモで
した。



最後に…昔から『地震・雷・火事・親父』と恐ろしいものとして並べられたものですが、
親父が全く怖くなくなった現在はもう死語になってしまったのでしょうか！

H25,10,11 (金) ラーメン作り (プラザけやき)

9月のピザ作りにつき、人気メニューのラーメン作りを行いました。ラーメンは茹でるだけで食べられて、野菜を乗せれば割とバランスも良く、何より美味しいというのが素晴らしいところです。早くしないと麺が伸びてしまうので、全員分を一気に作るために、大量のお鍋を用意して挑みました。手早く作らないと麺が伸びてしまうので、なかなか時間に追われる調理実習でしたが、たまにはこういうスリリングな調理実習も面白いですね。



トッピングには野菜をたっぷりと。そして大きなチャーシューを！

H25,10,22 (火) グランドゴルフ (菊川公園グラウンド)

スポーツの秋ということで、11月7日に控えたグランドゴルフ大会の練習と、運動不足解消を兼ねてグランドゴルフを行いました。いつも大会上位に食い込む利用者さんとボランティアの方に、スティックの持ち方やボールの打ち方などを教わりながらゲームを進めていきます。

最初は思うように打てなかった人たち(職員)も、根気強い指導のおかげで、かなりの精度で狙ったあたりにボールが打てるようになりました。これなら大会でも活躍間違いなしですね。



到達点を決めたら、打ち終わるまでボールから目を離さないことが上手に打つコツだそうです。

11月のコラム

しばらく休んでいたコラムのコーナーの再開です。

今回は、今どきのお墓事情について考えてみたいと思います。

お墓の起源は古墳と呼ばれるもので、天皇や豪族など身分の高い人たちを埋葬することから始まったようです。その後、供養塔や五輪塔のようなお墓も作られてきていますが、現在のような形になったのは江戸時代中期と言われています。

以前、東京に行った際、青山墓地を訪れたことがあります。大変に広くてきれいに整備され、歴史書などに出てくる著名な人たちのお墓もありちょっとした観光スポットとなっていました。しかし、東京などの都会では、新しいお墓を作るのに土地がなく、先祖代々の菩提寺を持たない人たちも多くみられるようで、お墓もマンションのような作りのものが出回ってきているようです。

田舎でも最近はお墓の作り方がちょっと変わってきているようで、カラフルなデザインや形もユニークなものが登場しています。従来の先祖代々の墓といった記名ばかりでなく、感謝の言葉や生前の職業を称えるものなど、見ているだけで結構おもしろいものです。秋の紅葉の季節にユニークなお墓を探してみるのも楽しいかもしれません。



↑このお墓は生前船員をされていた方のお墓で、くりぬかれた丸の中に乗船していた船が彫刻されています。